

富山県危機管理連絡課長会議

令和7年12月25日（木）10時

- 1 今後の気象予測について**
- 2 大雪におけるタイムライン等について**

今後の見通しについて

【気象概況】

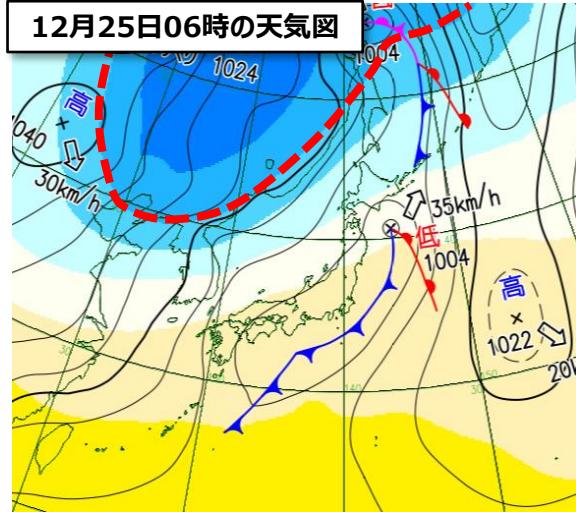
25日は日本海西部で低気圧が発生し、26日につけて急速に発達しながら日本海を東へ進む見込みです。また、三陸沖にある低気圧が26日につけて、発達しながら北海道付近からオホーツク海へ進むでしょう。

日本付近は強い冬型の気圧配置となり、上空には強い寒気が流れ込み、大気の状態が非常に不安定となる見込みです。

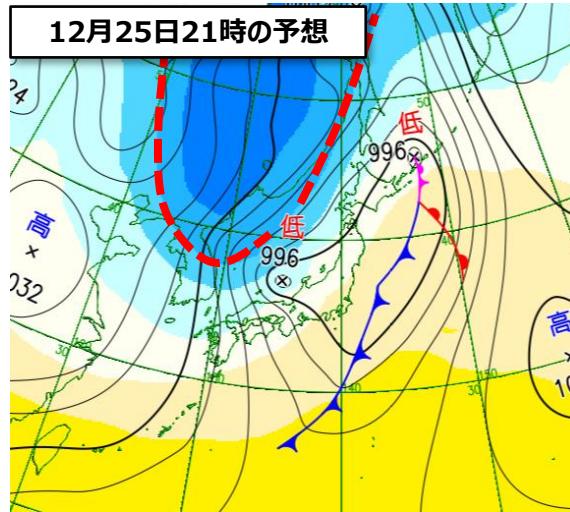
富山県の海上では、26日未明から明け方にかけて北西の風が非常に強く吹き、26日明け方から27日につけて海はしけとなる所がある見込みです。富山県の山間部では、26日昼前から夜のはじめ頃にかけて大雪となる所があるでしょう。

予想よりも低気圧が発達したり、冬型の気圧配置が強まった場合には、東部北の海では警報級の高波となるおそれがあります。予想よりも寒気が強まつたり同じ地域で雪が降り続いた場合は、警報級の大雪となる可能性があります。

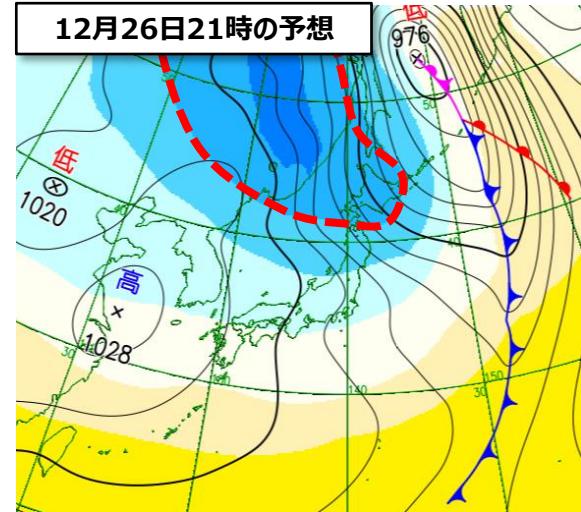
12月25日06時の天気図



12月25日21時の予想

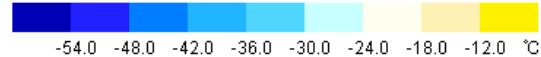


12月26日21時の予想

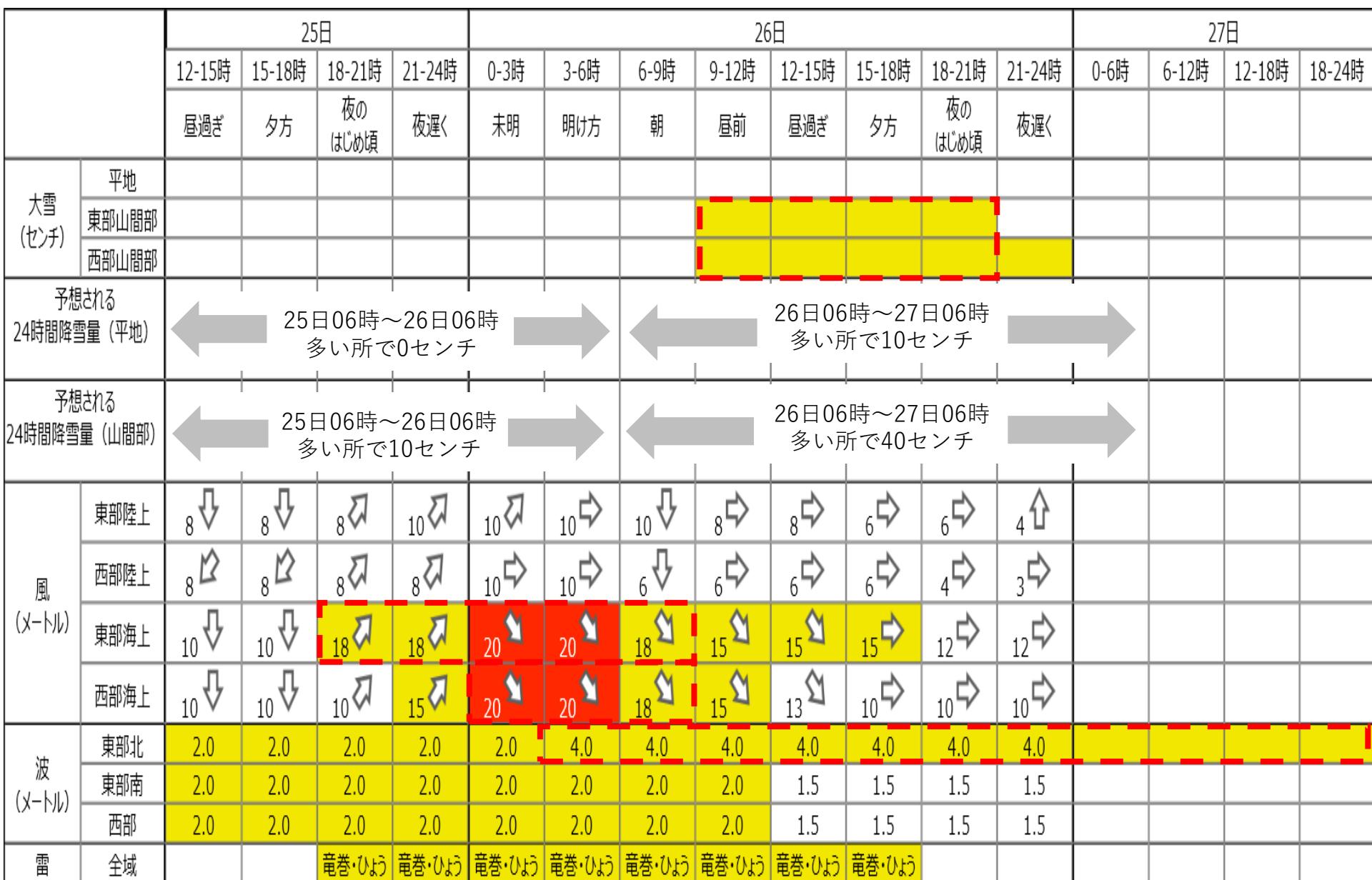


----- 氷点下36°C（大雪の目安）

上空500 hPa (約5000から6000m) の気温



防災時系列（バーチャート）



- 海上では、26日未明から明け方にかけて暴風に警戒してください。
- 富山県では、26日昼前から夜のはじめ頃にかけて大雪による交通障害に注意・警戒してください。
- 東部北の海では、26日明け方から27日にかけて高波に注意・警戒してください。
- 25日夜のはじめ頃から26日夕方にかけて落雷や竜巻などの激しい突風に注意してください。発達した積乱雲の近づく兆しがある場合には、建物内に移動するなど、安全確保に努めてください。ひょうの降るおそれもありますので、農作物や農業施設の管理にも注意してください。

以下、参考

防災気象情報のリンク先

今後の気象状況により予想が変わることがありますので、気象台が発表する注意報・警報などの情報に留意し、**常に最新の気象情報をご利用願います**



早期注意情報（警報級の可能性）



気象情報



警報・注意報発表状況



降雪量予想



今後の雪



天気分布予報・時系列予報



最新の気象データ
(雪の状況)

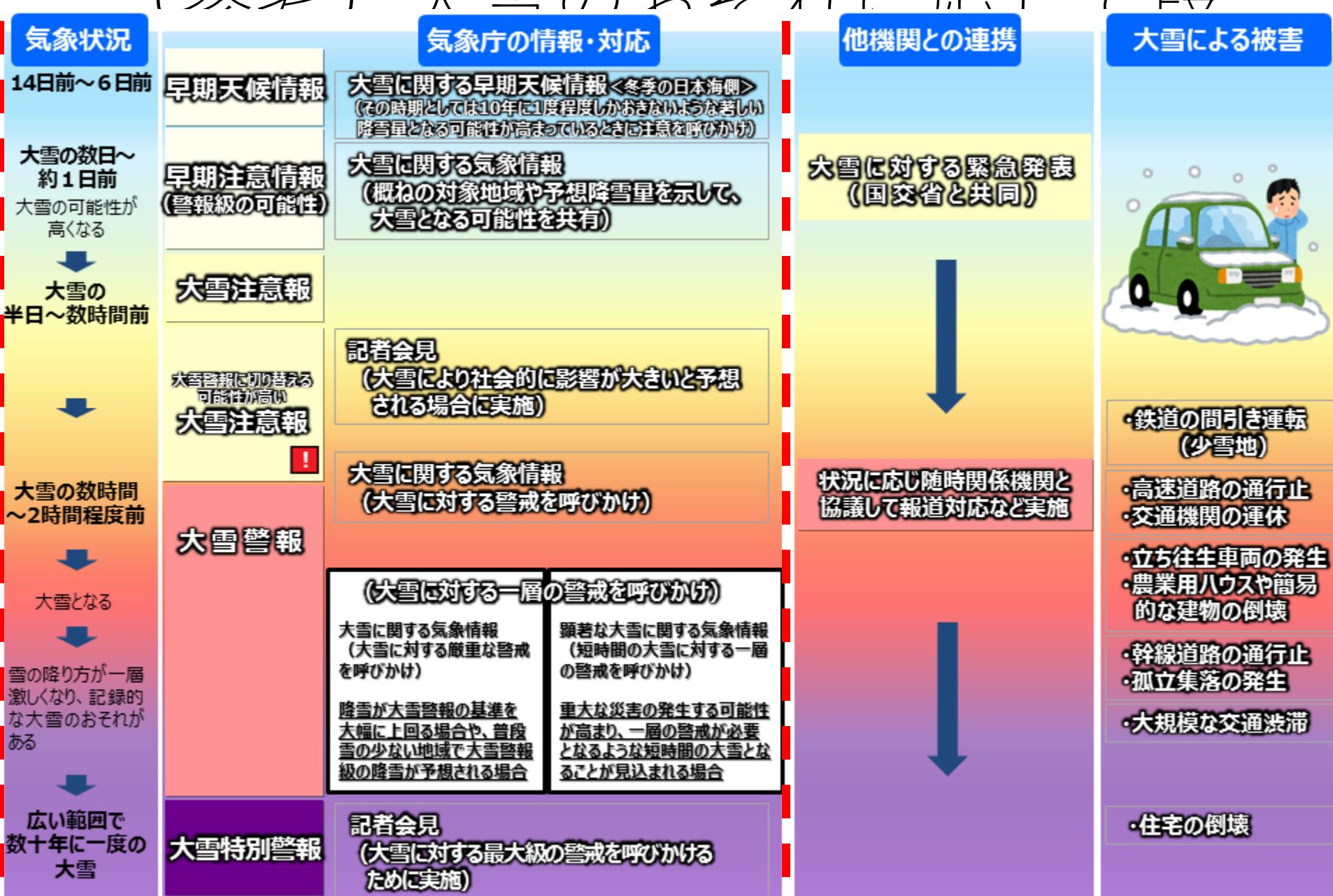


2週間気温予報



JPCZ（日本海寒帯気団収束帯）とは

(参考) 大雪の発生に応じて段階



災害級の大雪（※）時におけるタイムライン（段階的な防災行動計画）

令和3年1月の大雪に係る検証会議(R3.1.21～2.22 3回開催)のとりまとめ(令和3年3月「令和3年1月7日～11日大雪に係る交通対策の課題と対応」)を踏まえたタイムライン(段階的な防災行動計画)

[ポイント]

災害級の大雪による被害が予想される場合には、

- 富山地方気象台と連携し速やかに大雪対策本部等を設置し、状況把握のための情報を収集し、必要とされる情報を発信。
- 関係機関ごとの段階的な行動を共有し、円滑な連携のもと、速やかに対応。
- 人命を守ることを最優先に、トップダウンにより迅速に外出自粛等の呼びかけや自衛隊への災害派遣要請等を実施。



※「顕著な大雪に関する富山県気象情報」が発表される場合を想定

大雪タイムラインに基づく体制と会議開催基準

トリガー	気象情報等	体制	会議	出席者 (危機管理局以外)	開催時期・開催方法		
					トリガー時間 トリガー 平日/休日	16時までに発表	16時以降に発表
1	大雪に関する富山県気象情報	大雪第1警戒本部 (自動設置)	危機管理連絡課長会議	連絡課長	平日	当日・対面	翌日・対面 (翌日が休日の場合は、書面)
					休日	当日・書面	翌日・書面 (翌日が平日の場合は、対面)
2	大雪に関する緊急発表	大雪第2警戒本部 (自動設置)	危機管理連絡会議	部局次長	平日	当日・対面	翌日・対面 (翌日が休日の場合は、ハイブリッド)
					休日	当日・ハイブリッド	翌日・ハイブリッド (翌日が平日の場合は、対面)
3	顕著な大雪に関する富山県気象情報	大雪対策本部 (自動設置)	大雪対策本部会議	知事 副知事 部局長	速やかに ・ 原則、対面 (必要に応じ、ハイブリッド)		

※ トリガー2が発表され、その後トリガー1が発表された場合は、トリガー1の対応不要

気象・被害情報

（気象台の行動計画を含む）

時間(目安)

3日前

大雪に関する富山県気象情報

3日程度先までに大雪の可能性がある場合

県、市町村（危機管理）

**全庁的な注意警戒の徹底
危機管理連絡課長会議（県）
(大雪第1警戒本部)**

- ・配備体制増強やリエゾン派遣の検討
- ・市町村との連携

(予防的措置、避難所の除雪体制確認要請)

危機管理連絡会議等（市町村）

- ・注意喚起情報の発出
- ・交通機関の除雪体制確認
- ・ドライバーに対し、車の相乗りや備品（チェーン、スコップ等）の準備を啓発
- ・早めの帰宅や車での外出を控えるよう、呼びかけ

- ・注意喚起情報プレス発表
- ・富山県防災WEB、富山県HP、県HP緊急情報、県公式X等で周知

国、県、市町村、NEXCO (道路除雪対応)

除雪体制の構築

- ・道路管理者間の情報連絡本部の準備および情報共有（以後継続）
- ・気象情報の共有と職員の動員体制の確認
- ・関係機関との連絡体制等確認・救援物資、支援体制の準備
- ・**予防的な通行止めの検討(NEXCO、国)**
- ・**県境を跨ぐ広域迂回、運送日の調整について要請を検討(NEXCO、国)**

自衛隊、警察、消防

危機管理連絡課長会議における 情報共有

- ・気象情報の確認
- ・関係機関との連絡体制等確認
- ・富山地本から隨時第1～4連隊への情報提供
(自衛隊)
- ・部内における情報共有 (警察)

交通関係(鉄道、空港)

大雪に向けた体制の事前準備

- ・関係航空会社に運行予定確認（空港）

県民・企業

- ・テレビ、ラジオ、インターネット等による気象情報等の確認
- ・資機材（車へのスコップ配備、飲料水、食糧等）を準備
- ・タイヤ等の冬季装備（スタッドレスタイヤ、チェーン等）を装着・確認
- ・荷物の配送計画見直し（運送事業者・荷主）

1 大雪に関する気象情報などの防災気象情報の収集、伝達

に万全を期するとともに、職員の連絡体制や参集体制の

再確認など、警戒体制を強化すること

2 災害が発生した場合には、被害の規模等を把握し、迅速

かつ適切な応急対策を行うとともに、被害の状況等につい

ては直ちに危機管理課・防災課へ報告されたいこと。